

- 問1 江戸時代に、諸藩が年貢米や特産物を売り渡すために、大阪などの水上交通に便利な川沿いに設けた施設を何と呼びますか。 (2025年 宮崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|-------|-------|--------|
| 1. 株仲間 | 2. 問屋 | 3. 本陣 | 4. 蔵屋敷 |
|--------|-------|-------|--------|
- 問2 1664年ごろの大名の配置において、鳥取の池田氏、高知の山内氏、秋田の佐竹氏のように、関ヶ原の戦い以降に徳川氏に従い、江戸から遠い場所へ領地を指定された大名を何と呼びますか。 (2017年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|-------|---------|-------|
| 1. 外様大名 | 2. 親藩 | 3. 譜代大名 | 4. 旗本 |
|---------|-------|---------|-------|
- 問3 田沼意次が行った貿易に関する政策のうち、長崎貿易において銅の流出を防ぎ、代わりに輸出を奨励した品物の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2021年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------|-------------------|-----------------|-------------------------------|
| 1. 生糸や綿織物などの高級衣料品 | 2. 茶や生糸などの輸出品の代表格 | 3. 鉄砲や火薬などの軍需物資 | 4. 俵物 (いりこ・干しあわび・ふかひれ) などの海産物 |
|-------------------|-------------------|-----------------|-------------------------------|
- 問4 江戸時代の政治改革である享保の改革に関連して、1716年からの改革の歴史を記した年表の中で「裁判の基準となる法典の制定」として紹介される「公事方御定書」が作成された目的として、最も適切なものはどれですか。 (2018年 長崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------|------------------------------|--------------------------------|-----------------------------|
| 1. 裁判を迅速かつ公正に行い、社会の秩序を安定させるため | 2. 農民の土地売買を禁止し、年貢の徴収を安定させるため | 3. キリスト教の布教を厳しく制限し、鎖国体制を強化するため | 4. 大名を厳しく統制し、幕府への反抗を未然に防ぐため |
|-------------------------------|------------------------------|--------------------------------|-----------------------------|
- 問5 江戸時代の庶民の教育について、当時の子供たちが机を並べて筆で文字を書いたり、本を読んだりしている様子を説明した一節として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 私塾において、長崎から伝わった最新の医学や天文学などの蘭学を研究していた。 | 2. 昌平坂学問所において、幕府の役人になるための専門的な行政能力を磨いていた。 | 3. 藩校において、武士の子弟として必要な論語などの儒学や武芸を厳しく叩き込まれていた。 | 4. 寺子屋と呼ばれる施設において、日常生活や商売に必要な読み書き算盤の基礎を身につけていた。 |
|--|--|--|---|
- 問6 江戸時代中期、鈴木春信らによって多色刷りの技法である「錦絵」が確立されました。この技術の発展により、風景画や役者絵が安価に大量生産され庶民に広く普及することとなった、この絵画形式の名称を答えなさい。 (2024年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 大和絵 | 2. 水彩画 | 3. 浮世絵 | 4. 水墨画 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問7 17世紀後半のイギリスで名誉革命が達成されたことにより、世界に先駆けて確立された「立憲君主制」の仕組みについて説明したものとして、正しいものはどれですか。 (2018年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------------|-----------------------------------|--|------------------------------------|
| 1. 複数の国々が対等な立場で同盟を結び、共通の法律を制定する仕組み | 2. 国王が憲法や法律に基づき、議会の承認を得て政治を行う仕組み。 | 3. 国王が神から授かった絶対的な権限を持ち、すべての法律を決定する仕組み。 | 4. 国王を完全に廃止し、国民が選んだ代表者のみが政治を行う仕組み。 |
|------------------------------------|-----------------------------------|--|------------------------------------|
- 問8 江戸幕府が、全国の大名を統制するために城の無断修理や許可のない婚姻を禁じる目的で制定した法令と、朝廷や公家を監視するために京都に設置した役職の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2022年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------|--------------------|------------------|-------------------|
| 1. 「武家諸法度」と「京都所司代」 | 2. 「御成敗式目」と「六波羅探題」 | 3. 「武家諸法度」と「問注所」 | 4. 「公事方御定書」と「町奉行」 |
|--------------------|--------------------|------------------|-------------------|
- 問9 江戸時代の政治の流れにおいて、徳川綱吉、田沼意次、井伊直弼の各人物が行ったとされる出来事の組み合わせとして正しいものを選択してください。 (2022年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 田沼意次が生類憐みの令を廃止して幕政を安定させ、井伊直弼が寛政の改革を主導した。 | 2. 徳川綱吉が財政再建のために株仲間を解散させ、井伊直弼が長崎での貿易を制限した。 | 3. 徳川綱吉が重商主義政策によって蝦夷地の開発を計画し、田沼意次が安政の大獄を指揮した。 | 4. 徳川綱吉が極端な動物愛護を命じる法令を出し、井伊直弼が反対勢力を厳しく処罰する安政の大獄を行った。 |
|---|--|---|--|
- 問10 19世紀前半の日本の農村では、商人が仕事場を設け、そこに賃労働者を集めて分業による生産を行う形態が見られるようになりました。このような、機械を使わない手作業による生産形態を何といいますか。 (2023年 山梨県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|------------|-----------|-----------------------|
| 1. 機械工業 | 2. 問屋制家内工業 | 3. 家内制手工業 | 4. 工場制手工業 (マニユファクチュア) |
|---------|------------|-----------|-----------------------|
- 問11 17世紀の江戸幕府は、キリスト教の禁止と貿易の統制を段階的に強化しました。この過程における出来事の順序として正しいものはどれですか。 (2024年 宮城県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. オランダ商館の出島への移転、島原・天草一揆の発生、全国への禁教令の発出という順序 | 2. 全国への禁教令の発出、島原・天草一揆の発生、オランダ商館の出島への移転という順序 | 3. 全国への禁教令の発出、オランダ商館の出島への移転、島原・天草一揆の発生という順序 | 4. 島原・天草一揆の発生、全国への禁教令の発出、オランダ商館の出島への移転という順序 |
|---|---|---|---|
- 問12 杉田玄白らが『解体新書』を出版するに至った背景や過程について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。 (2025年 宮城県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 幕府の公式な命令を受け、長崎の出島に滞在していたドイツ人医師シーボルトから直接指導を受けて翻訳した。 | 2. 中国から伝わった漢方医学の知識が西洋医学よりも優れていることを証明するために、対比資料として出版した。 | 3. 鎖国体制を打破し、開国を促すための政治的なパンフレットとして、西洋の先進的な科学技術を紹介した。 | 4. 刑場での処刑に立ち会い、人体の内部がオランダ語の医学書の図と一致することを確かめた上で翻訳を行った。 |
|---|--|---|---|
- 問13 徳川家康が幕府の本拠地として選び、江戸城を中心に大規模な城下町の整備を行った現在の都道府県に該当する都市はどこですか。 (2026年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 京都 | 2. 江戸 | 3. 大坂 | 4. 駿府 |
|-------|-------|-------|-------|
- 問14 江戸時代、鳥取城などの各地の城が台風や地震で破損し、その修理を行おうとする際、大名は必ず幕府へ届け出て許可を得る必要がありました。このように、城の勝手な修築や許可のない婚姻を禁じることで、江戸幕府が諸大名を厳しく統制するために制定した法律を何といいますか。 (2017年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|----------|
| 1. 公事方御定書 | 2. 慶安の御触書 | 3. 生類憐みの令 | 4. 武家諸法度 |
|-----------|-----------|-----------|----------|

答え合わせ・解説

問1	答え 4 蔵屋敷	諸藩が年貢米や各地の特産物を運び込み、売却して貨幣を得るために設けた施設を蔵屋敷といいます。水上交通に便利な川沿いに多く建てられ、物資が集まる拠点となりました。
問2	答え 1 外様大名	江戸幕府は、大名を徳川氏との親疎関係に基づいて「親藩」「譜代」「外様」の3つに分類しました。鳥取、高知、秋田といった江戸から離れた地域に配置された大名の多くは、関ヶ原の戦い以降に徳川氏に従った外様大名に該当します。彼らは広大な領地を与えられることもありましたが、幕府の要職には就けず、配置によって厳しく監視されました。
問3	答え 4 俵物（いりこ・干しあわび・ふかひれ）などの海産物	当時の貿易では支払いのために大量の銅が海外へ流出しており、幕府にとっては深刻な問題でした。田沼意次は、銅の代わりに「俵物（いりこ、干しあわび、ふかひれ）」と呼ばれる海産物を積極的に輸出することで、外貨（銀）を稼ぎ、幕府の財政を潤そうとしました。
問4	答え 1 裁判を迅速かつ公正に行い、社会の秩序を安定させるため	当時、訴訟の増加により裁判が長期化したり、担当者によって判決にばらつきが出たりすることが課題となっていました。吉宗は法的な基準を明文化することで、効率的で公平な司法制度を確立し、幕府への信頼を高めようとしてしました。
問5	答え 4 寺子屋と呼ばれる施設において、日常生活や商売に必要な読み書き算盤の基礎を身につけていた。	庶民の教育熱は非常に高く、都市部だけでなく農村部にも寺子屋が普及しました。そこでは「読み書き算盤」という実利的な教育が行われ、これが明治時代以降の近代化を支える国民的な教育基盤となりました。武士が通う藩校や、専門的な学問を学ぶ私塾とは、教育の対象や目的が異なります。
問6	答え 3 浮世絵	木版画の技術が向上し、色を重ねて刷る「錦絵」という手法が登場したことで、それまで一点物で高価だった絵画が、庶民でも手に入れられる価格で流通するようになりました。これにより、江戸時代後半には葛飾北斎や歌川広重といった絵師による風景画が爆発的な人気を博しました。
問7	答え 2 国王が憲法や法律に基づき、議会の承認を得て政治を行う仕組み。	名誉革命後のイギリスでは、1689年の「権利の章典」によって国王の権限が厳しく制限されました。これにより、国王は「君臨すれども統治せず」という原則のもと、憲法や法律の枠内で議會を尊重して政治を行う「立憲君主制」が整えられました。これは、フランス革命などで見られた「共和制」とは異なり、国王という存在を維持しながら議會政治を行う形です。
問8	答え 1 「武家諸法度」と「京都所司代」	江戸幕府は1615年に大名を統制するための基本法として「武家諸法度」を定め、城の無断修理や許可のない大名同士の婚姻を厳しく制限しました。これと同時に、天皇や公家を監視し、京都の治安維持や西国大名の監視を行うための重要な役職として「京都所司代」を設置しました。選択肢にある六波羅探題は鎌倉時代に設置された役職であり、問注所は鎌倉時代の裁判機関を指します。
問9	答え 4 徳川綱吉が極端な動物愛護を命じる法令を出し、井伊直弼が反対勢力を厳しく処罰する安政の大獄を行った。	5代将軍の徳川綱吉は、生き物を大切にするという名目で「生類憐みの令」を出し、民衆を混乱させました。その後、江戸中期に田沼意次が商業重視の政策を進めましたが、幕末になると大老の井伊直弼が、日米修好通商条約の締結に反対する大名や志士らを厳しく弾圧する「安政の大獄」を引き起こしました。このように江戸時代は、その時期の課題に応じて政治の性格が大きく変化しています。
問10	答え 4 工場制手工業（マニュファクチュア）	江戸時代後期の農村では、それまで主流だった「商人が農家に道具や原料を貸し出して自宅で生産させる（問屋制家内工業）」という形態から、さらに一歩進んだ生産体制が登場しました。商人が自ら仕事場（工場）を構え、そこに人々を集めて「分業」で効率よく生産するこの仕組みは、のちの明治時代の産業革命へとつながる重要な段階です。
問11	答え 2 全国への禁教令の発出、島原・天草一揆の発生、オランダ商館の出島への移転という順序	江戸幕府は1612年（幕領）および1613年に全国へ禁教令を出し、キリスト教の禁止を徹底しました。その後、1637年に九州でキリスト教徒らが中心となった島原・天草一揆が起これど、幕府はさらに警戒を強め、1641年には平戸にあったオランダ商館を長崎の出島に移し、貿易の管理と禁教を一体化させる「鎖国」の体制を完成させました。
問12	答え 4 刑場での処刑に立ち会い、人体の内部がオランダ語の医学書の図と一致することを確認した上で翻訳を行った。	杉田玄白や前野良沢らは、小塚原の刑場で行われた死体の解剖（腑分け）を見学した際、持参した『ターヘル・アナトミア』の図面が実際の臓器の配置と正確に一致していることに深い感銘を受けました。当時の主流であった漢方医学の知識に疑問を持ち、客観的な事実に基づいた西洋医学の重要性を認識したことが、困難な翻訳作業を決意する動機となりました。この出来事は、日本の学問が実証主義的な方向へ進む大きな転換点となりました。
問13	答え 2 江戸	徳川家康は、広大な関東平野に位置する江戸を政治の拠点として選びました。大規模な土木工事によって江戸城を築き、水路や町割りを整備することで、全国から物資や人が集まる巨大な政治都市を作り上げました。
問14	答え 4 武家諸法度	徳川家康の時代に制定されたこの法律は、大名が勝手に軍力を強化したり、有力な大名同士が結託して幕府に反抗したりすることを防ぐ目的がありました。城の修築制限は軍事拠点の強化を阻むため、婚姻の許可制は大名間の同盟を監視するための仕組みです。のちに徳川家光の代には、参勤交代の制度などもこの法の中に明文化されました。